

Oracle Cloud Infrastructureコンピュート・インスタンス 対応状況

2023年9月
株式会社 日立製作所 デジタルプラットフォーム事業部

1. はじめに

Oracle Cloud Infrastructureコンピュート・インスタンスでは、Oracle LinuxとRed Hat Enterprise Linux、Windowsをサポートしています。Oracle Cloud Infrastructureコンピュート・インスタンスをご使用する際の注意事項、および、それぞれのOSをご使用する際の注意事項は、以下をご確認ください。

2. Oracle Cloud Infrastructureコンピュート・インスタンスのご使用時の注意

Oracle Cloud Infrastructureコンピュート・インスタンス上では、以下の条件でご使用ください。

<ご使用時の条件>

(1) 自動スケーリングへは対応していません。

(2) 環境設定では以下を行ってください。

○Linux版のみ

・マニュアル「Cosminexus V11 アプリケーションサーバ システム構築・運用ガイド 付録I.1 Application Serverをインストールおよびアンインストールするときの注意事項 (1) 作業前に確認する注意事項」に、TPBrokerおよびPerformance Tracerを使用する場合には、/etc/hostsファイルにネットワークインタフェースに割り当てられたIPアドレスに対して自ホスト名が設定されている必要があると案内しています。

この案内に対する設定として、DNSまたは/etc/hostsファイルを使用し、自ホスト名とネットワークインタフェースに割り当てられたIPアドレスが相互変換できるように設定してください。

Oracle Cloud Infrastructureでは、コンピュート・インスタンスの起動時などに/etc/hostsファイルが上書きされることがあります。そのため/etc/hostsファイルを使用する場合は、Oracle Cloud Infrastructureの仕様をご確認の上、/etc/hostsファイルが適切に設定されるように注意してください。

○Windows版、Linux版共通

・複数マシンでCosminexus Component Transaction Monitorの横連携を行う場合、以下の2つの設定をしてください。

(a) ctmdmstartコマンドの-GTMSendHost引数で、横連携するマシンのIPアドレスもしくはホスト名称を指定してください。

(b) osagentが使用するagentaddrファイルに、横連携するマシンのIPアドレスを指定してください。

・Cosminexus TPBrokerでosagentの起動ホストとアプリケーションの起動ホストが異なる場合、agentaddrファイルなどで接続先のosagentの起動ホストを明示する必要があります。

3. Oracle Linuxのご使用時の注意

Oracle Cloud Infrastructureコンピュート・インスタンス上のOracle Linuxの場合、「2. Oracle Cloud Infrastructureコンピュート・インスタンスのご使用時の注意」に加えて、以下の条件にて、問題なく動作することを確認しております。当該条件でご使用いただければ、対応いたします。

<ご使用時の条件>

(1) Oracle Linuxは以下の条件でご使用ください。

・uCOSminexus Application Serverの前提であるRed Hat Enterprise Linuxのバージョン・リビジョンに対応する、Oracle Linuxのバージョン・リビジョンをご使用ください。

・Oracle Linuxでは、Red Hat Enterprise Linux互換カーネルをご使用ください。

・製品ドキュメント(マニュアル・リリースノート)におけるRed Hat Enterprise Linuxについての記載を、Oracle Linuxの記載へ読み替えてください。

・Oracle Linuxでは、Red Hat Enterprise Linuxの提供機能と互換のある範囲のみをサポートします。

以下の表に動作確認済の製品を示します。

<動作確認済製品一覧>

#	形名	品名	Ver-Rev	動作確認	備考
1	P-9W43-7KB1	uCOSminexus Application Server	11-00	済み	Oracle Linux 8により検証を実施済。

動作確認を実施していないVer-Revについても、ご使用いただくことができます。対象のVer-Revは、11-00以降のバージョン・リビジョンにて対応します。

4. Red Hat Enterprise Linuxご使用時の注意

Oracle Cloud Infrastructureコンピュート・インスタンス上のRed Hat Enterprise Linuxの場合、「2. Oracle Cloud Infrastructureコンピュート・インスタンスのご使用時の注意」に加えて、以下のページの記載に従ってご使用いただければ、対応いたします。

<https://www.hitachi.co.jp/Prod/comp/soft1/om/cloud/>
※こちらのページの「その他のクラウドプラットフォーム」を参照ください。

5. Windowsご使用時の注意

Oracle Cloud Infrastructureコンピュート・インスタンス上のWindowsの場合、「2. Oracle Cloud Infrastructureコンピュート・インスタンスのご使用時の注意」に加えて、以下のページの記載に従ってご使用いただければ、対応いたします。

<https://www.hitachi.co.jp/Prod/comp/soft1/om/cloud/>
※こちらのページの「その他のクラウドプラットフォーム」を参照ください。

《謝辞》

uCOSminexus Application Serverは、経済産業省が2003年度から3年間実施した「ビジネスグリッドコンピューティングプロジェクト」の技術開発の成果を含みます。

《他社所有名称に対する表示》

・Oracle®、Java及びMySQLは、Oracle、その子会社及び関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。

・Red Hat、and Red Hat Enterprise Linux are registered trademarks of Red Hat, Inc. in the United States and other countries. Linux® is the registered trademark of Linus Torvalds in the U.S. and other countries.

・Windowsは、マイクロソフト 企業グループの商標です。

・その他記載の会社名、製品名などは、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

《その他》

・記載の仕様は、改良などのため予告なく変更することがあります。